

議案第4号 令和元年度事業計画（案）について

令和元年度事業計画(案)

平成31年3月7日に政府(文部科学省)から、「ILC計画に関心を持って国際的な意見交換を継続する」との前向きな見解が示されました。この関心表明については、研究者の国際組織である国際将来加速器委員会(ICFA)も前向きに受止めるなど、ILCを取り巻く情勢は、「一步前進」したものと捉えられています。

また、本年度においては、来年2月策定予定の日本学術会議の「マスタープラン」と来年5月策定予定の「欧州素粒子物理戦略」へのILC計画の登載や、国際ワーキンググループによる建設費の国際分担の議論が進められるなど、ILCの誘致・実現に向け、いよいよ大詰めの段階を迎えています。

このような中、当協議会においては、市民などのILCへの関心を高めるとともに、ILCの受け入れに係る取組などをアピールすることにより、政府の誘致判断を後押しするため、関係機関・団体などと緊密に連携を図りながら、次の事業を推進します。

- 1 総会の開催
期日：令和元年5月9日
内容：設立総会、記念講演会（ILC計画の現状について）
- 2 ILCの誘致・実現に向けた要望の実施
・対国等要望（令和元年7月下旬実施予定）
- 3 ILC計画の普及・啓発
・ILC講演会の実施
・ILCサポーターズ登録の呼びかけ
・ILC出前授業の実施（小中学生対象）
- 4 ILCと共生するまちづくりビジョンの具現化
・周知・啓発
・関係機関・団体などとの連携による取組の実施
- 5 ILCアクションプラン作成への協力
- 6 関係機関・団体などで実施する講演会、技術セミナーなどへの参加